

平成 25 年度 第 5 回 教育・研修検討委員会 議事録

日時	2014- 9 -19 14 : 00～16 : 00	作成	小西	前回	2014- 7 -24
場所	サンシャイン 5 ビル 6 階会議室				
出席者	出席：富田委員長、森副委員長、小西委員、鈴木委員、榎本委員、 安藤眞理氏（今川委員代理） 欠席：田吹委員、横山委員（順不同、敬称略）				
議 事	1. 第 2 回日本繊維状物質研究学術集会の開催結果について 2. 第 2 回日本繊維状物質研究セミナー内容等について 3. その他				

議 事 内 容

前回議事録の追加・修正については事務局に連絡してもらうことを確認し、その後議事に入った。

1. 第 2 回日本繊維状物質研究学術集会の開催結果について
第 2 回学術集会収支報告書について事務局（小西）より説明があり、参加者は参加費とし、懇親会費と区分すること等の意見があり、支出未定部分を確定した上で、収支報告書とすることになった。
2. 第 2 回日本繊維状物質研究セミナー内容等について
第 2 回のセミナーの内容について、計測技術等調査研究委員会および、生体影響調査研究委員会からの提案について審議した結果、以下の内容で開催することになった。
 - (1) 人造鉱物繊維の歴史と今後の課題
座長：富田委員長
 - ① ロックウール工業会 宮崎専務理事
 - ② 硝子繊維協会 近藤専務理事
 - (2) パリゴルスカイト、セピオライト等の天然繊維状鉱物の国内利用状況及び性状に関する調査結果
独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 上席研究員
篠原 也寸志
 - (3) 天然鉱物繊維の生体影響について
川崎医科大学医学部衛生学 教授 大槻 剛巳
 - (4) 有害物質のリスク評価の考え方
— セラミックファイバーの評価書の見方 —
慶應義塾大学医学部 名誉教授 櫻井 治彦

<時間割>

- 10:00 ~ 11:00 (1) ①
11:00 ~ 12:00 (1) ②
12:00 ~ 13:00 昼食
13:00 ~ 14:00 (2)
14:00 ~ 15:00 (3)
15:00 ~ 15:15 休憩
15:15 ~ 16:45 (4)

<司会>

- (1) ①、②及び (2) は富田教育研修検討委員会委員長
(3) は清水生体影響調査研究会委員長
(4) は相澤理事長

<講師の依頼について>

- (1) ①、②は富田委員長が確認をとる。
(2) は事務局が清水副理事長の紹介の旨を明記して、確認をとる。
(3) は事務局が確認をとる。
(4) は事務局から相澤理事長にお願いし、確認を取ってもらう。

3. その他

- ① 生体影響調査研究委員会から、来年度医師会等とのコラボレーションの講習会の開催についての提案があり、次回以降に検討することになった。
② 計測技術等調査研究委員会から、石綿障害予防規則及び大気汚染防止法の改正に伴う技術講習会について提案があり、日測協の後援も視野に入れて具体的な開催方法等について計画案を作成し、次回以降に検討することになった。
③ 計測技術等調査研究委員会から、アスベスト及び繊維状物質に関わる文献タイトル一覧の資料が提供され、同委員会及び生体影響調査研究委員会で会員サービスの一環としての文献の整理・区分等の作業を進めていることが報告された。

以上

【配布資料】

- ・第4回教育・研修検討委員会議事録（案）
- ・第2回学術集会収支報告書
- ・文献タイトル一覧 文献1～3
- ・第2回日本繊維状物質研究セミナーの内容について